



平成19年2月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年7月4日

上場会社名 株式会社 ローソン

(コード番号：2651 東証・大証第一部)

(URL <http://www.lawson.co.jp/company/ir/index.html>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

新浪 剛

責任者役職・氏名 執行役員財務経理ステーションディレクター

森本 憲治

TEL：(03)5435-2773

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
税金費用の計算等については、一部簡便的な方法を採用しております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年2月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年3月1日～平成18年5月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨て)

| | 営業総収入 | | 営業利益 | | 経常利益 | |
|-------------|---------|-----|--------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 19年2月期第1四半期 | 68,978 | 3.6 | 10,682 | △15.6 | 10,919 | △12.9 |
| 18年2月期第1四半期 | 66,603 | 7.4 | 12,656 | 20.2 | 12,541 | 20.3 |
| (参考) 18年2月期 | 268,058 | 5.4 | 43,867 | 2.2 | 43,940 | 3.8 |

| | 四半期(当期)純利益 | | 1株当たり四半期(当期)純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 | |
|-------------|------------|-------|-----------------|----|------------------------|----|
| | 百万円 | % | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 19年2月期第1四半期 | 5,045 | △18.0 | 48 | 80 | 48 | 78 |
| 18年2月期第1四半期 | 6,155 | 23.5 | 60 | 24 | — | — |
| (参考) 18年2月期 | 22,025 | 7.8 | 215 | 50 | 215 | 46 |

(注)営業総収入、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期（平成18年3月1日～平成18年5月31日までの3ヶ月間）におけるわが国経済は、個人消費や住宅投資の牽引により平成18年1～3月の名目GDPはゼロであるものの、実質GDPはプラスとなり、GDPデフレーターはマイナス幅は前四半期に比べて縮小するなど、回復の兆しが見えております。但し、大都市圏の景気回復傾向に比して、その他の地方経済は出遅れ感があり、景況感は全国一律の物差しでは計れない状況となっております。

平成18年3月から5月の3ヶ月における、当社グループの状況につきましては、北日本、東日本日本海側と西日本で降水量が多かったことや、日照時間が短かったこと、そして昨年9月中旬からのハイウェイカードの販売中止の影響などもあり、当3ヶ月間の既存店売上高は、前年同期比95.6%と、厳しい結果となりました。また、重要指標である客数を回復する為に積極的な販売促進費用を投入した結果、営業利益は、前年同期比84.4%となりました。

商品に関しては、ごはん亭ブランド商品の新商品投入を引き続き行ったほか、発売以来3年を経過しました「おにぎり屋」については、包装をリニューアルし、「基本に帰る」とのコンセプトにより定番商品の強化を行いました。また、ベーカリーブランドをリニューアルし「とっておき宣言」シリーズに一本化し、売場での訴求力を高めました。好調が続いている、カウンター食材群については、からあげクンのニューフレーバーの発売や、ゴールドデンウィークでの1個増量セールなどフライドフーズの販売促進が奏効し、引き続き二桁近い伸長率を示しました。

店舗運営に関しては、店舗の属する「マチ（地域）」に合った品揃えを目指し、個店ごとのお客様情報の収集・分析につとめた上で、フランチャイズ（FC）店舗における発注精度の向上を目標に、店舗での仮説発注をバックアップするスーパーバイザー（店舗指導員）の活動支援の更なる充実を図っております。

店舗開発に関しては、平成18年5月末で8,251店舗に達する基幹フォーマット「ローソン」、59店を数える「美と健康」志向フォーマット「ナチュラルローソン」の2フォーマットに加え、「ミニスーパー+CVS（コンビニエンスストア）」というコンセプトで生鮮品の取り扱いに特徴を持つ「ローソンスストア100」も5月末で40店に達しました。地域のお客様のニーズに柔軟に対応できる3つのフォーマットを最大限に活用し、マチ（地域）に合った最適なフォーマットでの出店を行う態勢を確立し、実践してまいりました。「ナチュラルローソン」「ローソンスストア100」の展開により、従来型のCVSではニーズに十分応えられなかった女性やシニア層に合った商品を提供することで、客層の拡大による持続的な収益成長を目指しております。

また、電子決済・情報提供サービスと言ったお客様の新たなニーズを受け、平成18年3月には株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモと資本及び業務提携契約を締結し、よりスピーディーに付加価値の高いサービス提供創出を推進していくことに合意いたしました。

これらの結果、当第1四半期のチェーン全店売上高は店舗数が増加したものの既存店売上高の低迷などにより、3,379億8千8百万円（前年同期比0.4%減）となり、経常利益は、加盟店からのロイヤリティ収入や子会社の㈱ローソン・エイティエム・ネットワークスの営業収入が増加したものの、積極的な販促施策により広告宣伝費が増加したため、109億1千9百万円（前年同期比12.9%減）、四半期純利益は50億4千5百万円（前年同期比18.0%減）となりました。

なお、中間期の業績予想につきましては、平成18年4月12日の決算発表の通り、連結営業利益ベースで4.8%の減益を見込んでおりますが、上半期中の積極的な販売促進策により、下半期以降の収益回復を目指してまいります。

【商品群別売上状況（チェーン全店）】

| 商品群別 | 前第1四半期 (平17. 3. 1~17. 5. 31) | | 当第1四半期 (平18. 3. 1~18. 5. 31) | | 前年同期比 |
|---------|---------------------------------|-------|---------------------------------|-------|-------|
| | 売上高 | 構成比率 | 売上高 | 構成比率 | |
| | 百万円 | % | 百万円 | % | % |
| 加工食品 | 170,090 | 50.1 | 172,552 | 51.1 | 101.4 |
| ファストフード | 75,867 | 22.3 | 78,183 | 23.1 | 103.1 |
| 日配食品 | 38,913 | 11.5 | 38,096 | 11.3 | 97.9 |
| 非食品 | 54,562 | 16.1 | 49,157 | 14.5 | 90.1 |
| 合計 | 339,432 | 100.0 | 337,988 | 100.0 | 99.6 |

(注)上記には、ナチュラルローソン及びローソンスストア100の売上高を含んでおります。

【店舗開発の状況】

地域別店舗分布状況（平成18年5月31日現在）

| 地域別 | 店舗数 | 地域別 | 店舗数 | 地域別 | 店舗数 | 地域別 | 店舗数 | 地域別 | 店舗数 |
|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|-----|--------|-------|
| 北海道 | 503 | 埼玉県 | 327 | 岐阜県 | 92 | 鳥取県 | 72 | 佐賀県 | 58 |
| 青森県 | 142 | 千葉県 | 286 | 静岡県 | 151 | 島根県 | 64 | 長崎県 | 78 |
| 岩手県 | 170 | 東京都 | 850 | 愛知県 | 326 | 岡山県 | 115 | 熊本県 | 89 |
| 宮城県 | 162 | 神奈川県 | 482 | 三重県 | 80 | 広島県 | 119 | 大分県 | 114 |
| 秋田県 | 132 | 新潟県 | 105 | 滋賀県 | 118 | 山口県 | 110 | 宮崎県 | 81 |
| 山形県 | 54 | 富山県 | 102 | 京都府 | 182 | 徳島県 | 104 | 鹿児島県 | 111 |
| 福島県 | 95 | 石川県 | 71 | 大阪府 | 835 | 香川県 | 96 | 沖縄県 | 126 |
| 茨城県 | 104 | 福井県 | 77 | 兵庫県 | 469 | 愛媛県 | 154 | 合計 | 8,350 |
| 栃木県 | 103 | 山梨県 | 62 | 奈良県 | 100 | 高知県 | 56 | 参考：上海市 | 280 |
| 群馬県 | 67 | 長野県 | 134 | 和歌山県 | 114 | 福岡県 | 308 | | |

(注)1.上記には、ナチュラルローソンの59店舗、ローソンスストア100の40店舗を含んでおります。

2.持分法適用関連会社である上海華聯羅森有限公司については、同社の第1四半期決算日（平成18年3月31日）現在の店舗数を記載しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 19年2月期第1四半期 | 408,621 | 188,521 | 45.2 | 1,806 04 |
| 18年2月期第1四半期 | 374,699 | 162,764 | 43.4 | 1,592 97 |
| (参考) 18年2月期 | 375,106 | 175,184 | 46.7 | 1,712 68 |

(注) 平成18年2月期第1四半期および平成18年2月期の数値につきましては、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄に記載しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|-------------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 19年2月期第1四半期 | 42,131 | △19,293 | 4,449 | 87,728 |
| 18年2月期第1四半期 | 32,099 | △17,528 | △3,576 | 87,578 |
| (参考) 18年2月期 | 46,932 | △55,282 | △7,794 | 60,440 |

(財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等)

当第1四半期の財政状態は、前連結会計年度末と比べ総資産は335億1千4百万円増加し、純資産は95億1千4百万円増加（前連結会計年度末の数値を株主資本に少数株主持分を加えた179,006百万円で比較）しました。この結果、自己資本比率は45.2%となりました。

(キャッシュ・フロー計算書)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を86億6千4百万円計上したことや、仕入債務や預り金の増加の影響などにより、421億3千1百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の満期償還による収入がありましたが、有価証券や固定資産の取得などにより、192億9千3百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払で46億2百万円の支出がありましたが、自己株式売却による90億2千万円の収入があったことなどにより、44億4千9百万円の収入となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は前連結会計年度末と比べ272億8千7百万円増加し、877億2千8百万円となりました。

3. 平成19年2月期の連結業績予想（平成18年3月1日～平成19年2月28日）

平成19年2月期の連結業績予想につきましては、平成18年4月12日決算発表時の見通しを変えておりません。

(注) なお、上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により上記の業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

[参 考 資 料]

平成19年2月期 個別第1四半期財務・業績の概況（平成18年3月1日～平成18年5月31日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

(百万円未満切捨て)

| | 営業総収入（チェーン全店売上高） | | | 営業利益 | | 経常利益 | |
|-------------|------------------|-------------|------------|--------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 19年2月期第1四半期 | 62,626 | (336,574) | 0.5 (△0.8) | 10,437 | △14.6 | 10,658 | △12.4 |
| 18年2月期第1四半期 | 62,310 | (339,425) | 6.7 (4.4) | 12,216 | 19.8 | 12,161 | 18.5 |
| 18年2月期 | 248,041 | (1,360,495) | 3.6 (2.4) | 43,804 | 3.8 | 43,639 | 3.3 |

| | 四半期（当期）純利益 | | 1株当たり四半期（当期）純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益 | |
|-------------|------------|-------|-----------------|----|------------------------|----|
| | 百万円 | % | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 19年2月期第1四半期 | 5,068 | △17.0 | 49 | 03 | 49 | 01 |
| 18年2月期第1四半期 | 6,109 | 21.8 | 59 | 79 | — | — |
| 18年2月期 | 22,707 | 10.3 | 222 | 18 | 222 | 14 |

(注) 営業総収入、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態（個別）の変動状況

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 19年2月期第1四半期 | 401,500 | 188,858 | 47.0 | 1,809 27 |
| 18年2月期第1四半期 | 367,260 | 166,411 | 45.3 | 1,628 66 |
| 18年2月期 | 368,276 | 179,505 | 48.7 | 1,754 94 |

(注) 平成18年2月期第1四半期および平成18年2月期の数値につきましては、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄に記載しております。

(3) 平成19年2月期の個別業績予想（平成18年3月1日～平成19年2月28日）

平成19年2月期の個別業績予想につきましては、平成18年4月12日決算発表時の見通しを変えておりません。

(注) なお、上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により上記の業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

第1四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科 目 | 前第1四半期 連結会計期間 (平成17年5月31日現在) | | 当第1四半期 連結会計期間 (平成18年5月31日現在) | | 前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年2月28日現在) | |
|--------------|------------------------------------|-------|------------------------------------|-------|---|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 |
| (資産の部) | | % | | % | | % |
| 流動資産 | | | | | | |
| 現金及び預金 | 87,580 | | 87,728 | | 60,940 | |
| 加盟店貸勘定 | 9,690 | | 10,713 | | 10,762 | |
| 有価証券 | 17,035 | | 32,988 | | 19,651 | |
| たな卸資産 | 1,475 | | 1,675 | | 1,573 | |
| 未収入金 | 15,611 | | 15,132 | | 21,578 | |
| 繰延税金資産 | 3,230 | | 3,195 | | 3,188 | |
| その他 | 11,035 | | 12,928 | | 12,227 | |
| 貸倒引当金 | △70 | | △70 | | △81 | |
| 流動資産合計 | 145,589 | 38.9 | 164,292 | 40.2 | 129,841 | 34.6 |
| 固定資産 | | | | | | |
| 有形固定資産 | | | | | | |
| 建物及び構築物 | 67,217 | | 73,360 | | 74,593 | |
| 工具器具備品 | 18,218 | | 17,516 | | 18,271 | |
| 土地 | 5,773 | | 5,390 | | 5,236 | |
| その他 | 907 | | 1,780 | | 1,169 | |
| 有形固定資産合計 | 92,117 | 24.6 | 98,049 | 24.0 | 99,271 | 26.5 |
| 無形固定資産 | 13,949 | 3.7 | 16,946 | 4.1 | 17,272 | 4.6 |
| 投資その他の資産 | | | | | | |
| 投資有価証券 | 1,331 | | 2,631 | | 2,538 | |
| 差入保証金 | 90,056 | | 89,244 | | 89,928 | |
| 繰延税金資産 | 8,375 | | 11,161 | | 11,046 | |
| 再評価に係る繰延税金資産 | 4,828 | | 3,330 | | 3,330 | |
| その他 | 22,865 | | 27,533 | | 26,339 | |
| 貸倒引当金 | △4,413 | | △4,567 | | △4,462 | |
| 投資その他の資産合計 | 123,043 | 32.8 | 129,333 | 31.7 | 128,720 | 34.3 |
| 固定資産合計 | 229,110 | 61.1 | 244,329 | 59.8 | 245,265 | 65.4 |
| 資産合計 | 374,699 | 100.0 | 408,621 | 100.0 | 375,106 | 100.0 |

(単位：百万円)

| 科 目 | 前第1四半期 連結会計期間 (平成17年5月31日現在) | | 当第1四半期 連結会計期間 (平成18年5月31日現在) | | 前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年2月28日現在) | |
|-------------|------------------------------------|------|------------------------------------|------|---|------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 |
| (負債の部) | | % | | % | | % |
| 流動負債 | | | | | | |
| 買掛金 | 71,949 | | 72,338 | | 63,169 | |
| 加盟店借勘定 | 4,081 | | 3,518 | | 3,416 | |
| 未払金 | 9,193 | | 10,886 | | 13,415 | |
| 未払法人税等 | 5,299 | | 4,342 | | 10,323 | |
| 預り金 | 56,787 | | 67,590 | | 44,614 | |
| 賞与引当金 | 1,454 | | 1,455 | | 2,544 | |
| ポイント引当金 | 510 | | 411 | | 364 | |
| その他 | 4,262 | | 4,743 | | 3,391 | |
| 流動負債合計 | 153,538 | 41.0 | 165,286 | 40.5 | 141,241 | 37.7 |
| 固定負債 | | | | | | |
| 退職給付引当金 | 2,043 | | 3,044 | | 2,816 | |
| 役員退職慰労引当金 | 206 | | 104 | | 317 | |
| 預り保証金 | 52,172 | | 51,101 | | 51,336 | |
| 長期リース資産減損勘定 | 133 | | 122 | | 140 | |
| その他 | 140 | | 441 | | 247 | |
| 固定負債合計 | 54,696 | 14.6 | 54,814 | 13.4 | 54,858 | 14.6 |
| 負債合計 | 208,234 | 55.6 | 220,100 | 53.9 | 196,099 | 52.3 |

(単位：百万円)

| 科 目 | 前第1四半期 連結会計期間 (平成17年5月31日現在) | | 当第1四半期 連結会計期間 (平成18年5月31日現在) | | 前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年2月28日現在) | |
|---------------------|------------------------------------|-------|------------------------------------|-------|---|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 |
| (少数株主持分) | | | | | | |
| 少数株主持分 | 3,700 | 1.0 | — | — | 3,822 | 1.0 |
| (資本の部) | | | | | | |
| 資本金 | 58,506 | 15.6 | — | — | 58,506 | 15.6 |
| 資本剰余金 | 41,523 | 11.1 | — | — | 41,520 | 11.1 |
| 利益剰余金 | 79,299 | 21.2 | — | — | 88,355 | 23.6 |
| 土地再評価差額金 | △7,037 | △1.9 | — | — | △4,854 | △1.3 |
| その他有価証券評価差額金 | △2 | △0.0 | — | — | 695 | 0.2 |
| 為替換算調整勘定 | 50 | 0.0 | — | — | 105 | 0.0 |
| 自己株式 | △9,575 | △2.6 | — | — | △9,144 | △2.5 |
| 資本合計 | 162,764 | 43.4 | — | — | 175,184 | 46.7 |
| 負債、少数株主持分及び 資本合計 | 374,699 | 100.0 | — | — | 375,106 | 100.0 |
| (純資産の部) | | | | | | |
| 株主資本 | | | | | | |
| 資本金 | — | — | 58,506 | 14.3 | — | — |
| 資本剰余金 | — | — | 42,271 | 10.3 | — | — |
| 利益剰余金 | — | — | 88,798 | 21.7 | — | — |
| 自己株式 | — | — | △856 | △0.1 | — | — |
| 株主資本合計 | — | — | 188,719 | 46.2 | — | — |
| 評価・換算差額等 | | | | | | |
| その他有価証券評価差額金 | — | — | 544 | 0.1 | — | — |
| 土地再評価差額金 | — | — | △4,854 | △1.2 | — | — |
| 為替換算調整勘定 | — | — | 114 | 0.0 | — | — |
| 評価・換算差額等合計 | — | — | △4,195 | △1.1 | — | — |
| 少数株主持分 | — | — | 3,997 | 1.0 | — | — |
| 純資産合計 | — | — | 188,521 | 46.1 | — | — |
| 負債、純資産合計 | — | — | 408,621 | 100.0 | — | — |

第1四半期 連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科 目 | 前第1四半期 連結会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年5月31日) | | 当第1四半期 連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | | 前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) | |
|---|---|-----------------|---|-----------------|--|-----------------|
| | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 百分比 |
| 営業収入 | 50,430 | 75.7 | 51,044 | 74.0 | 201,412 | 75.1 |
| 加盟店からの収入の対象となる加盟店売上高は次のとおりであります。 前第1四半期 323,372百万円 当第1四半期 320,156百万円 前連結会計年度 1,295,704百万円 直営店売上高との合計額は次のとおりであります。 前第1四半期 339,432百万円 当第1四半期 337,988百万円 前連結会計年度 1,361,731百万円 | | | | | | |
| 売上高 | 16,172 | (100.0) 24.3 | 17,934 | (100.0) 26.0 | 66,645 | (100.0) 24.9 |
| 営業総収入 | 66,603 | 100.0 | 68,978 | 100.0 | 268,058 | 100.0 |
| 売上原価 | 11,654 | (72.1) | 12,946 | (72.2) | 48,296 | (72.5) |
| 売上総利益 | (4,518) | (27.9) | (4,987) | (27.8) | (18,348) | (27.5) |
| 営業総利益 | 54,949 | 82.5 | 56,032 | 81.2 | 219,761 | 82.0 |
| 販売費及び一般管理費 | 42,292 | 63.5 | 45,349 | 65.7 | 175,894 | 65.6 |
| 営業利益 | 12,656 | 19.0 | 10,682 | 15.5 | 43,867 | 16.4 |
| 営業外収益 | 359 | 0.5 | 431 | 0.6 | 1,626 | 0.6 |
| 営業外費用 | 474 | 0.7 | 194 | 0.3 | 1,553 | 0.6 |
| 経常利益 | 12,541 | 18.8 | 10,919 | 15.8 | 43,940 | 16.4 |
| 特別利益 | 199 | 0.3 | 293 | 0.5 | 1,308 | 0.5 |
| 特別損失 | 1,938 | 2.9 | 2,549 | 3.7 | 6,525 | 2.5 |
| 税金等調整前第1四半期(当期)純利益 | 10,803 | 16.2 | 8,664 | 12.6 | 38,722 | 14.4 |
| 法人税等 | 4,438 | 6.7 | 3,426 | 5.0 | 16,216 | 6.0 |
| 少数株主利益 | 209 | 0.3 | 192 | 0.3 | 480 | 0.2 |
| 第1四半期(当期)純利益 | 6,155 | 9.2 | 5,045 | 7.3 | 22,025 | 8.2 |

第1四半期 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | | 評価・換算差額等 | | | | 少数株主 持分 | 純資産合 計 |
|------------------------------------|--------|-----------|-----------|--------|------------|----------------------|--------------|--------------|--------------------|------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余 金 | 利益剰余 金 | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他有 価証券評 価差額金 | 土地再評 価差額金 | 為替換算 調整勘定 | 評価・換 算差額等 合計 | | |
| 平成18年2月28日 残高 | 58,506 | 41,520 | 88,355 | △9,144 | 179,237 | 695 | △4,854 | 105 | △4,053 | 3,822 | 179,006 |
| 当四半期変動額 | | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △4,602 | | △4,602 | | | | | | △4,602 |
| 四半期純利益 | | | 5,045 | | 5,045 | | | | | | 5,045 |
| 自己株式の取得 | | | | △0 | △0 | | | | | | △0 |
| 自己株式の処分 | | 751 | | 8,287 | 9,038 | | | | | | 9,038 |
| 株主資本以外の 項目の当四半期 の変動額（純 額） | | | | | | △150 | | 8 | △142 | 174 | 32 |
| 当四半期変動額 合計 | — | 751 | 442 | 8,287 | 9,481 | △150 | — | 8 | △142 | 174 | 9,513 |
| 平成18年5月31日 残高 | 58,506 | 42,271 | 88,798 | △856 | 188,719 | 544 | △4,854 | 114 | △4,195 | 3,997 | 188,521 |

第1四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第1四半期 連結会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年5月31日) | 当第1四半期 連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前連結会計年度の 要約連結キャッシュ ・フロー計算書 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|----------------------------|---|---|---|
| | 金額 | 金額 | 金額 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 税金等調整前第1四半期(当期)純利益 | 10,803 | 8,664 | 38,722 |
| 減価償却費 | 4,736 | 4,977 | 20,894 |
| 退職給付引当金の増加額 | 236 | 227 | 1,009 |
| 固定資産除却損 | 951 | 760 | 2,755 |
| 減損損失 | 1,208 | 1,520 | 2,708 |
| 受取利息及び受取配当金 | △92 | △135 | △396 |
| その他の収益・費用(純額) | △974 | △1,746 | △267 |
| 売上債権の減少額(△：増加額) | 641 | 49 | △430 |
| 未収入金の減少額(△：増加額) | 3,114 | 6,452 | △2,477 |
| 仕入債務の増加額 | 9,493 | 9,270 | 49 |
| 未払金の増加額(△：減少額) | △3,827 | △2,550 | 394 |
| 預り金の増加額 | 16,517 | 22,975 | 4,344 |
| 預り保証金の減少額 | △162 | △234 | △998 |
| その他の資産及び負債の増減額(純額) | 216 | 1,184 | △540 |
| 小計 | 42,862 | 51,415 | 65,768 |
| 利息及び配当金の受取額 | 92 | 128 | 392 |
| 利息の支払額 | 0 | △10 | △10 |
| 法人税等の支払額 | △10,854 | △9,401 | △19,217 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 32,099 | 42,131 | 46,932 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 有価証券の取得による支出 | △17,043 | △21,488 | △44,709 |
| 有価証券の償還による収入 | 8,026 | 8,150 | 33,075 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △5,086 | △5,260 | △28,630 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △1,584 | △966 | △9,257 |
| その他(純額) | △1,840 | 271 | △5,760 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △17,528 | △19,293 | △55,282 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 自己株式売却による収入 | - | 9,020 | - |
| 配当金の支払額 | △3,576 | △4,602 | △8,187 |
| その他 | 0 | 32 | 393 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △3,576 | 4,449 | △7,794 |
| 現金及び現金同等物の増加額 (△減少額) | 10,994 | 27,287 | △16,143 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 76,584 | 60,440 | 76,584 |
| 現金及び現金同等物の第1四半期末 (期末)残高 | 87,578 | 87,728 | 60,440 |